

わかみし

2011年

1

No.599

今年は、ウサギ年ということで、
ウサギ年生まれの皆さんに今年の
抱負をうかがいました。



大正4年生 安田タネヨさん
孫やひ孫に会うのが楽しみです



昭和2年生 滝田昭和さん
花をたくさん咲かせて園芸クラブを
盛り上げたい



昭和14年生 佐藤千代さん
一生涯学習です



平成11年生 石井葉月さん
英語をもっと上手になりたいです



平成23年 迎春



昭和26年生 生田目長喜さん
健康第一!



昭和62年生 会田香織さん
また沖縄に行きたいな



昭和50年生 吉田政孝さん
家族でディズニーシーに行くぞ



昭和38年生 小貫崇明さん
楽器とふれ合う時間を増やしたいです



「進化する鏡石町」のまちづくりに向かって

鏡石町長 遠藤 栄作

町民の皆様には、平成23年の輝かしい新春をご家族おそろいでお迎えのこととお慶び申し上げます。私も昨年6月に町長に就任させていただき、新たな気持ちで新年を迎えまして鏡石町のさらなる発展に意を強くしているところでもあります。

昨年は、民主党政権が本格的に国政の舵取りを行い、地方としましても、その成果に大きく期待しているところがありますが、なかなか、我々の実感できるような成果が感じられないのが現状であります。また、外交問題が大きく取りざたされ、その影響が我々国民生活、経済活動全般に色濃く反映されたのではないかと考えております。

さて、町の昨年の状況はと申しますと、10月に実施された国勢調査によりまして、昨今の人口減少社会において、町の人口は微増しているとの調査結果が報告されており、今後も多くの皆さんに住んでいただけるような町づくりを進めていきたいと考えております。

私も町長に就任してから半年を経過したところですが、町の財政状況も厳しい状況下であり、引き続き行財政改革に取り組み、健全財政運営を基本とする中で、町民の皆様の期待に応えていく所存であります。

こうした状況下において、昨年は公約に掲げました町長給与の30%削減・町民本位の行政サービスとしての日曜日の窓口延長・町民の総合相談室の開設等をしてまいりました。これからは町民にとって、どうあるべきか、どのように改善すべきかを検討し実行に移してまいります。

また、今後のまちづくりについては、平成24年度から向こう10年間の第5次の町総合計画づくりを昨年の11月から開始し、本年8月を目前に計画案を策定し議会にご提案する予定であり、この計画策定に当たっては町民の皆様の声や計画に反映し皆様と一緒に、人にやさしく、一年中花が咲きほこり、活力に満ちた「進化する鏡石町」の町づくりに向かって、今後とも鋭意努力してまいります。

今後とも町民福祉向上に最善を尽くしてまいりますので、本年も格段のお力添えを頂きますようよろしくお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして、明るく実り多い年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



町民と一体の議会活動に向けて

鏡石町議会議長 今泉 文克

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様には、ご健勝にて新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

また、平素から議会活動に、多大なるご支援、ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、中々不況の殻を打ち破れない平成22年も明け、今年こそはと気分を新たに、心機一転、再出発の機会とお考えの皆様方も多いかと存じます。

お正月は、いつの時でも「もう一度新しく」と、人々に勇気と意欲を与え、限りなく前進する気力を、与えてくれるのだと思います。

町議会としても、昨年1年間を通して様々な議会改革について検討して参りましたが、この4月に行なわれる統一地方選挙での改選にあたっては、議会自らの判断として、議員定数を2名減じた中での選挙戦を迎えることが決定され、新しい基点の始まりとなることが予想されております。

二元代表制の議会は、町政執行の最終決定機関としての責務と行財政運営の監視役という責務を町民皆様方の声を代弁することで、果たしていくこととしておりますが、さらに、本年からは、議会改革の大きな柱となる「議会基本条例」について、制定に向けた協議検討を進めることとしており、まさに新しい時代に進む転機であります。

現在の鏡石町にはハード面ソフト面そして、多方面からの取組みが求められており、教育、福祉、産業等それぞれの分野での町づくりを寄せる大きな課題が山積しております。

町政のみならず、国内外の政治・経済・社会情勢は更に厳しいものがありますが、町民皆様方のご協力なくしては何一つ解決の道を切り開くことはできませんので、議会と町民皆様方が一体となった取組みが重要となります。

本年も、町民の皆様への負託とご期待に添うべく、年の初めに志した計画・信念に基づいて、努力して参りますので、今年もより一層のご支援を、よろしくお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

第15回鏡石町議会定例会



12月7日(火)に招集された鏡石町議会12月定例会は12月10日(金)までの会期で開催され、議案16件、人権擁護委員推薦に関する諮問1件などが審議され、全て可決されました。

また、公立若瀨病院企業団議会議員の選挙が行われ、菊地栄助議員が選出されました。

補正予算など議案16件可決

本議会で提出された主な議

【町長説明要旨】

町では現在、新年度予算編成作業を進めておりますが、「根拠と改善」、「町にとって何が大切か」の2点を念頭に、事業の優先順位を選択し、限られた財源を重点的に配分したいと考えております。

また、先の臨時会で議決賜りました境西団地内宅地不同沈下による損害賠償事件については、11月12日に原告に対して損害賠償金を支払ったところであり、今回の事件は

製造物責任が土地の造成側にまで及ぶとされた法曹界においても先例となる重大な判決となったと受けとめており、今後は同団地内の住民に対して、アンケート等を実施し、信頼回復に努めて参ります。

今定例会に提出しました議案には、育児介護休業法に伴う関連条例の改正と消防団員の資格要件を改正する条例、22年度一般会計補正予算などについて意見を求めるもので

案は、町消防団員の確保を目的とした、団員資格要件を町内に居住する者の他に、勤務する者も入団できるようにする条例の改正、夫婦による育児休暇の取得や看護休暇制度の拡充が盛り込まれた育児介護休業法が改正されたことに関する条例の改正。また、一般会計補正予算では、成田ほ場整備事業関連などで46、544千円が増額されました。その他、国保及び介護保険の前年所得の確定時期と納付書の発行月が重複していたものを改正する条例など16件の議案が可決されました。

その後、円谷寛氏、根本重郎氏、円谷寅三郎氏、木原秀男氏、渡辺定巳氏、今駒隆幸氏、柳沼俊行氏の7議員による一般質問が行われました。

議員定数を2削減

町議会の議員定数について、2名を減員とする議案が賛成多数で可決されました。

この議案は、昨年3月から議会改革総合検討調査特別委員会が審査された結果を受

け、提出されたものです。委員会では、財政的現状や周辺自治体などの動向を考慮した結果議員定数の削減という結果となりました。

この結果、本年4月に行われる町議会議員選挙では、議員定数12で選挙が行われることとなります。

第12回臨時議会

職員などの手当を削減

11月30日(火)に行われた、第12回町議会臨時議会において福島県人事院勧告に基づく町職員等の給与などの一部改正が行われました。

これは、勧告により公民較差(△0.13%)を改正するための改正で2年連続の引下げ改定となります。

11月臨時議会で改正された給与等の概要

特別職・議員	
○基本手当の改定	3.05月→2.90月(△0.15月減)
職員	
○期末・勤続手当の改定	4.05月→3.90月(△0.15月減)
○55歳を超える職員の給料等の一定率減額	管理職手当支給額を0.9%減額
○通勤手当の見直し	燃料価格の変動に伴う減額
○退職金手当の見直し	月60時間を超える超過勤務手当の前払資金率の15~20%引上げ

人権擁護委員を推薦

平成23年3月31日で任期満了を迎える人権擁護委員2名について、岡田輝夫さん(再任)、佐藤美乃さん(新任)を法務省へ推薦することが承認されました。

鏡石町民生・児童委員22名が決定

地域福祉のリーダー

民生児童委員の委嘱状伝達式が12月2日(木)町勤労青少年ホームで行われました。

ここでは、これから3年間地域福祉のリーダーとして活動していただく22名の皆さんを紹介いたします。

民生児童委員は厚生労働大臣から委嘱される地域住民から社会福祉に関する相談に応じ、必要な支援を行う方々です。近年はその活躍が改めて認識されているところです。

式では、就任される委員を代表して村越キヌ子さんに遠藤町長から委嘱状が伝達されました。

また、退任される方へ厚生労働大臣からの感謝状と記念品が贈られました。退任される影山登志江さんは27年、添田盛弥さんは24年に渡って民生児童委員を務められました。

就任される委員の皆さんには町社会福祉協議会から心配事相談員の委嘱状も交付されました。町の心配事相談は毎月第一日曜日の午後に、民生児童委員と町行政相談員らにより実施されています。

民生・児童委員の皆さんの担当区とお名前

()は、新任・再任の別



2区: 柳沼安幸さん(再)



9区: 渡辺勇一さん(再)



2区: 西川栄一(新)



9区: 助川末實さん(再)



1区: 西川幸子さん(再)



3区: 円谷裕子さん(再)

退任者の皆さん お疲れさまでした。

(退任者)

影山登志江さん、添田盛弥さん、遠藤二郎さん、佐藤トモ子さん、清水文子さん、小林節子さん、吉田美恵子さん、吉田四十四さん、斧田好武さん、高宮久幸さん、吉田孝行さん



1区: 大中和枝さん(新)



9区: 村越キヌ子さん(再)



2区: 丸田正清さん(新)



4区: 藤野恵子さん(新)



5区: 込山優子さん(新)



4区: 大河原イミ子さん(新)



5区: 清野富明さん(再)



9区: 円谷悦子さん(再)



9区: 藤澤虎司さん(新)



9区: 吉田悦郎さん(再)



4区: 相楽美子さん(再)



4区: 藤原子さん(新)



5区: 鈴木美美さん(新)



5区: 登田スイさん(再)



9区: 添田美代さん(新)



9区: 根本正孝さん(新)

元 鏡石町長 滝田良嗣氏 叙勲受章

＝高齡叙勲伝達式＝

12月3日（金）町役場第1会議室において、元鏡石町長 滝田良嗣氏への叙勲の伝達が行われました。

滝田氏は昭和49年6月に鏡石町長へ初当選し、2期8年の任期を務められました。



▲小松県中地方振興局長から勲記を受け取る滝田氏

今回は88歳の高齡者叙勲として、内閣総理大臣名で旭日章を受章されました。

滝田氏は、「今回米寿ということでこのような章を頂き誠に感謝しております。皆さんのご支援ご協力のおかげだと考えております。まだまだ頑健であり、心身ともに鍛錬し、白寿を迎えるまで頑張りたいです。」と話していました。

数々の栄光を胸に

＝ソフトボールスポ小卒団式＝

鏡石ソフトボールスポーツ少年団6年生の卒団式が11月23日（火）1区集会所で行われました。

卒団式では、今年で小学校を卒業しスポ小を卒団する9名が、監督や保護者らから励ましとねぎらいの言葉をかけられました。

卒団する子供たちが中心となって戦った今年の戦績は素晴らしく、県内はもちろん県外の大会でも活躍し、年間を通して11の大会で優勝を果たしたそうです。

子供たちは、スポ小を通してチームプレーの大切さ仲間に対する絆や思いやりを学んだようでした。中学校でもぜひ競技を続けていきたいと力強く話していました。



▲練習を積み重ね多くの勝利を手にした子どもたち

安全、安心のまちづくり

＝年末特別警戒出動式＝

12月14日（火）町勤労青少年ホームで年末特別警戒出動式が行われました。

出動式では、町長ら3役と、町地域安全推進委員と須賀川地区防犯指導隊鏡石分隊、また、須賀川警察署の栗田署長をはじめ警察官ら合わせて約40名が出席しました。

遠藤町長から、「年末は事件事故が多くなる季節です。町民の皆さんに安心して年末を迎えてもらうためにも広く安全安心を呼びかけていきたい。」と挨拶されました。

参加者らは、式終了後、3班に分かれ駅や商業施設などで、年末年始の事件事故の防止を訴えました。



▲鏡石駅で乗降客ヘチラシによる啓発活動をする参加者

創立50周年を記念

＝町商工会創立50周年記念式典＝

11月19日（金）鏡石館（本町）において、町商工会創立50周年記念式典が行われました。

式には、遠藤町長をはじめ、県商工会連合会長ら多数の来賓と会員ら約100名が出席しました。

町商工会は、昭和30年に任意商工会として発足し、昭和35年に商工会法の施行に伴い法制商工会として活動をはじめ、本年で創立50周年を迎えました。

式では、副会長の長田守弘氏らに永年勤続表彰が、また、元会長の面川俊彦氏らに感謝状が贈呈されました。

式終了後の祝宴では、歌手の紅晴美さんのショーが行われ出席者を楽しませました。



▲式典にあたりあいさつを述べる深谷荘一町商工会長

安全・安心の町づくりに

＝東北電力様から防犯灯を寄贈＝

12月2日（木）東北電力須賀川営業所と㈱ユアテック須賀川営業所から町へ、防犯灯15基と防犯灯設置工事5基分が寄贈されました。

遠藤町長は、「町でも住民の安全のために、防犯灯を積極的に設置しているの、頂いた防犯灯は有効に活用させていただきます。」と話されました。

町では行政区や住民の要望をもとに今後、寄贈された防犯灯の設置箇所を検討する予定です。



▲寄贈に訪れた、東北電力須賀川営業所所長 藤岡晴枝さん（写真中）と㈱ユアテック須賀川営業所所長 村上正広さん（写真右）

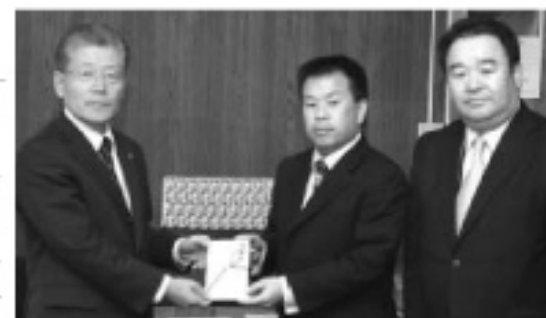
町の福祉へ

＝ふるさと納税＝

11月26日（金）、町内に工場を構える東北旭紙業（株）よりふるさと納税として5万円が町へ送られました。

東北旭紙業株では、ダンボール製品を中心に最近ではUV印刷製品にも力を入れており、PRを兼ねてダンボールのサッカーボールなどをチャリティーイベントやすがわ産業フェスティバルで販売したそうです。今回の寄付はその売上金と企業内の親睦会からの寄付だそうです。

寄付金を福祉や介護に役立ててほしいと話しておられました。



▲来庁された、担当の会田朝次さん（写真右）と二瓶博さん（写真中）

今月の健康メニュー



旬の食材で心も体も元気に 牡蠣としめじの豆乳味噌蒸し

新しい年を迎える1月は、こちそうで胃腸が疲れやすくなり、また、そんな時期に食べて欲しい食材が牡蠣です。

牡蠣は様々な効能が期待できるタウリンが豊富に含まれます。まず、タウリンには、疲労の元凶である乳酸が増えるのを防ぐ働きがあり、疲労回復効果があります。また、コレステロールを分解する胆汁酸の分泌を促すため、血中コレステロールの上昇を抑える働きもあります。

さらに、基礎代謝能力を高めたり、ストレスを抑え身体の緊張を和らげたりする働きもあります。基礎代謝が高まれば体脂肪の燃焼にもなりますので、こちそう続きの1月にぜひ食べたい食材です。

（材料）4人分
牡蠣300g しめじ1パック
万能ねぎ1束 鶏ガラスープの素

- （作り方）
- ①しめじは大きめの小房に分けます。万能ねぎは5cm長さに切ります。牡蠣は塩水でよく洗います。
 - ②鍋にごま油を熱し、しめじを加えてさっと炒めます。
 - ③牡蠣と万能ねぎを加えて、調味料を入れ、フタをして2〜3分蒸します。



こんにちは 保健師です

この冬、チャレンジしてみませんか？
体が喜ぶ生活習慣！

◆ダイエットに、記録をおすすめします。

ついつい食べ過ぎ・飲みすぎ、そして寝正月も過ぎ、気づくと「プロヨ体型」を実感する私たち。でも、身体には体温調節作用があり、寒い季節は熱を生産する働きが盛んになって基礎代謝が増えるといえます。ですから、この冬期間こそスリムになるチャンス！

「お腹ポッコリ」を解消しようと思ったら、「いつ、何を、どれだけ食べたか」書き出してみませんか？ また、「体重、腹囲、歩数など記録」してみませんか？ 毎日記録をつけるようにすると自然と頑張る気持ちが出てきます。

◆高血圧を放っておかないください！

血圧が高い状態が続くと、血管壁に絶えず強い圧力がかかり、血管は弾力性を失って動脈硬化が進みます。動脈硬化は、加齢とともに誰でも起こるものですが、高血圧を放置した場合は、加速度的に進みます。高血圧予防の新基準では、たとえ140mmHg、90mmHg未満であっても、腎機能に問題があったり、メタボリックシンドロームがある場合は、心血管系リスクを発症する可能性があり、降圧治療が必要と判定されます。

血圧管理のためには、家庭血圧の測定をおすすめします。特に35～40歳代の高血圧予備群の頃に、「ちょっと高め」を見つかることが重要です。そして、高血圧の予防・改善のために、塩分を意識して減らし、ニコニコペースの軽く汗ばむ程度の運動(今より1000歩!)を続けてみましょう。普段、運動習慣のない人は、毎日の生活の中で、できるだけ体を動かすように心がけるだけでもよいでしょう。

◆ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒に気をつけましょう。

特に冬季に流行し、手指や食品などを介して、経口で感染し、ヒトの腸管で増殖し、おう吐、下痢、腹痛などを起こします。子どもや体力の低下している高齢者などでは重症化することがあります。

家庭での予防対策として、

- 1 食事の前やトイレの後などには、必ず手を洗う。
- 2 加熱が必要な食品は中心部まで、しっかり加熱する。(中心温度:85℃で1分以上)
- 3 調理器具の殺菌などは、熱湯消毒や塩素系の漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム)が有効です。塩素系の漂白剤は、吐ふつ処理などにも使えますが、使用にあたっては、「使用上の注意」を確認しましょう。

ふるさと 故郷だより ～私の育ったまち～



有賀利奈子 さん(旭町)

岩手県
大槌町
出身



今月は岩手県大槌町吉里吉里出身の有賀利奈子さんにお話を伺いました。

吉里吉里は作家井上ひさしの作品「吉里吉里人」の舞台となった地区で、太平洋に面した町だそうです。故郷のお話を伺うと「家が海の目の前ですので小さい頃は、夏は家で水着になって学校のプールと海との往復の毎日でした。あと、漁師町なので、昔から近所からのおすそ分けで、ホタテやウニはいつも食べていましたし、先日も故郷に住む姉からアワビが届いて、家族でいただいたところですよ。」と話しておられました。

以前は仙台市にお住まいだったそうで、5年ほど前にご主人の実家のある鏡石町へ越してこられたそうです。仙台のにぎやかなところから来たので町の和やかな雰囲気はほっとしたそうです。

小中高校に通うお子さんがいるので毎日がとても忙しいそうですが、基本的にのんびりな性格なので、子供が大きくなったら何もしないのんびりできる時間が欲しいなど仰っていました。

「町には鳥見山公園という素晴らしい施設があるので、ぜひもっと遊具などを充実してほしいです。そうすればもっと多くの親子連れが楽しめると思います。」と話して下さいました。

このコーナーにご協力いただける方を募集します。故郷の思い出を語ってみませんか。お問い合わせは、町総務課(☎62-2111)までお電話ください。

若さの秘訣は呼吸法

～文化講演会・由美かおるさん～

鏡石町文化講演会



▲60才をむかえるその体型はデビュー当時から全く変わらないそうです。

11月25日(木)に町中学校体育館で、平成22年度の町文化講演会が行われ、今年も、講師として、時代劇水戸黄門のかけろうお銀で有名な、女優由美かおるさんが講演を行いました。

当日は、由美さんのいつまでも変わらない美貌と若さの秘訣を聞こうと、約600名の皆さんが町内外から詰めかけました。

最近では女優としての活動だけでなく、執筆活動や講演活動など様々な活動に取り組みんでおり、そのバイタリテイ



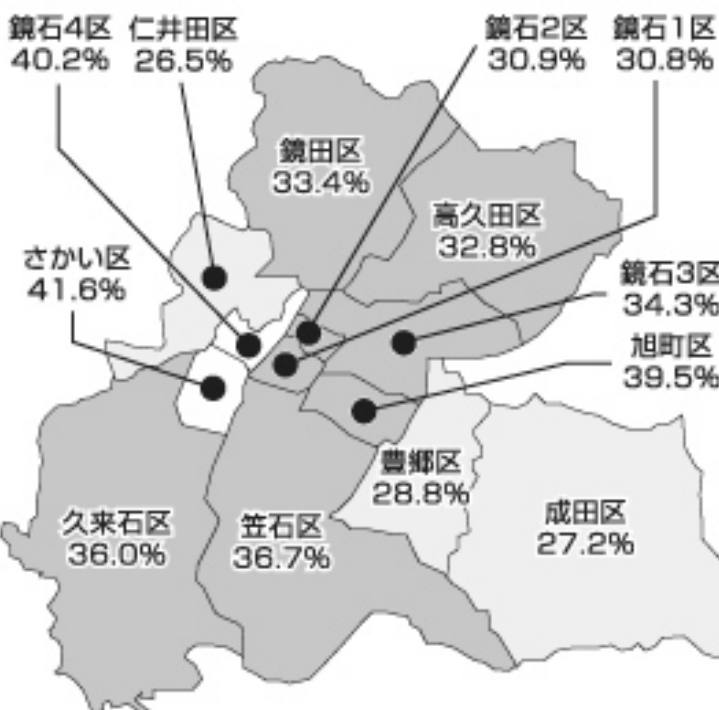
▲テレビでの美しさそのままの姿でした。

とスリムな体型を維持する秘訣は、西野流呼吸法にあるそうです。

講演では、参加した皆さんと実際に呼吸法を練習したり、アコーディオンを演奏しながら歌を披露していただいたりして、観客を楽しませてくれました。

住宅用火災警報器を設置しましょう

〈町内各地区の住宅用火災警報器の設置率〉



岩瀬管内市町村住宅用火災警報器設置率

	世帯数 (H22.4.1)	設置世帯数	設置率
鏡石町	4,085	835	34.32%
須賀川市	27,000	5,132	46.50%
天栄村	1,713	537	53.01%

昨年7月から8月にかけて皆さんに協力いただいて実施した、住宅用火災警報器設置アンケート調査の結果がまとまりましたので、お知らせします。

アンケート回収率は66.4%で、住宅用火災警報器の設置率は34.3%でした。

消防法の改正により、全ての住宅へ設置が必要となりました。新築の住宅へはすでに設置が義務付けられており、今お住まいの住宅については、平成23年5月31日までの設置が義務づけられています。

須賀川消防署でも期限内に設置率が100%になるよう呼びかけていますが、まだ未

設置の住宅が多いようです。住宅用火災警報器は、皆さんの大切な命と財産を守る、もっとも手軽で効果的な装置です。まだ設置がお済みない方は、期限内に必ず設置をお願いします。

お問い合わせ先
須賀川消防署鏡石分署
☎62-4511

(仮称) 特別養護老人ホーム牧場の朝 職員募集のお知らせ

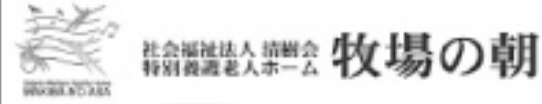
募集職員内容
生活相談員 2名(社会福祉士・社会福祉士準) ケアマネジャー 2名(介護支援専門員)
介護職員 45名(原則 介護福祉士) 施設副統括職員 2名(看護師等)
看護職員 5名(看護師・准看護師) 管理栄養士 1名(管理栄養士)

平成23年9月、岩瀬牧場内に特別養護老人ホームが開設します。開所に伴い職員募集を行います。詳細については開設準備室又はハローワークまでお問合せください。

施設概要

特別養護老人ホーム(ユニット型) 定員90名
併設型短期入所(ショートステイ) 定員10名

TEL.024-983-3071 FAX.024-939-0296
http://www.sei|ukel.org/ [Email]info@sei|ukel.org



お問い合わせは
牧場の朝開設準備室まで
お願いします。

減る脂—教室のご案内

町では町内医師による生活習慣病予防の講演会や健康レシピの調理実習を2回コースで実施します。生活習慣を見直して、健康寿命を伸ばしましょう。

1回目 平成23年1月19日(木) 午前10時~午後1時 矢吹真路先生による講話・健康レシピの調理実習 2回目 平成23年2月10日(木) 午後1時~3時 針谷吉人先生による健康講演ほか

申込・問い合わせ先 健康福祉課 ☎62-2115

町育英(資金)奨学生募集

町では、平成23年度入学生予定の育英(資金)奨学生を、次のとおり募集いたします。(今回の募集は、入学準備金の早期貸付分のみ募集となります。)

対象者 平成23年度に高等

専門学校・専修学校・短大・大学に進学する予定の方

① 鎌石町に引き続き2年以上住所を有し、成績が良く、品行方正で身体健康な方。 ② 経済的な理由で修学が困難な方。 ③ 他の奨学金を受けない方。

申込・問い合わせ先 町教育委員会教育課 ☎62-3459

図書館だより

子ども映画会

日時 1月8日(土) 午後1時30分から 上映作品 アニメ「おしゃれキャット」 読み聞かせ会 日時 1月22日(土) 午前10時30分から 話し手 読み聞かせボランティア「あゆみらい」

内容 絵本「オオカミグーのはずかしいひみつ」ほか

◆おひざにたっこのおはなし会 日時 1月26日(水) 午前11時から正午まで 内容 読み聞かせ 絵本「うさぎのまじっく」、工作「絵合わせ パズル」

◆スペシャル展示コーナー 1月のテーマは、「健康と美容」です。健康な体を作る食事のレシピやダイエットに関する本などを多数展示します。

◆お問い合わせ先 町図書館 ☎62-1288

建物取り壊しの届出を忘れずに!

固定資産税は、毎年「1月

1日現在」を基準日として、土地や家屋などを所有している方に納めていただく税金です。

平成22年12月31日までに取り壊した家屋(住宅、倉庫、作業所など)については、「家屋滅失届」を提出することで平成23年度から課税されなくなります。

確定申告相談についてのお知らせ 平成23年2月中旬から確定申告相談が行われます。

確定申告用の各用紙が必要の方は、1月中旬以降に役場税務町民課へお問い合わせください。

お問い合わせ先 町税務町民課 ☎62-2114

農業委員会選挙人名簿登録申請書を提出ください

町選挙管理委員会では平成23年度の農業委員会委員選挙人名簿の登録申請を受け付けております。

① 町農業委員会の区域内に住所を有する者。 ② 年齢が満20歳以上の者。 ③ 10アール以上の農地につき耕作の業務を営む者か、その同居の親族などであって年間おおむね60日以上耕作している者。

また、申請書をお持ちでない方は、町選挙管理委員会までお問い合わせください。

お問い合わせ先 町選挙管理委員会 ☎62-2111

放課後児童クラブ登録児童募集について

町では、平成23年度の鏡石一小・一小第二・二小放課後児童クラブの登録児童を募集いたします。

登録を希望される方は、平成23年2月1日(火)から2月18日(金)までにお申し込みください。

申込・問い合わせ先 町健康福祉課 ☎62-2115 町児童館 ☎62-7278

平成22年分確定申告書作成指導会の開催

須賀川税務署では、次の通り平成22年分の確定申告書作成指導会を開催します。

日時 平成23年1月27日(木)~1月31日(月) (土・日を除く) 時間 午前9時~午後3時30分 場所 須賀川市産業会館2階

① 年金受給者 ② 住宅借入金等特別控除を受けられる方(平成22年中に入居された方)

③ 必要書類 ④ 共通 ⑤ 年金や給与収入にかかる源泉徴収票

税のお知らせ

町県民税(4期) 国民健康保険税(8期) 公共下水道受益者負担金(4期) 介護保険料(8期) 後期高齢者医療保険料(第6期)

の納期限は1月31日です。

※ 税金は納期前までに納めましょう。 ※ 納税貯蓄組合に加入しましょう。 ※ 納税貯蓄組合に加入されていない方は下記の金融機関での口座振替が便利です。

すかがわ岩瀬農協鏡石支店・須賀川信用金庫各店・東邦銀行各店・大東銀行須賀川支店・鏡石郵便局・福島県商工信用組合鏡石支店

戸籍の窓

11月受付分

よろこび

Table with columns: 地区, 姓, 名, 年齢. Lists names of children born in January 2023.

おいわい

Table with columns: 地区, 姓, 名, 年齢. Lists names of children who moved to the town in January 2023.

かなしみ

Table with columns: 地区, 氏名, 年齢. Lists names of children who passed away in January 2023.

この欄への掲載を希望しない方は、届出の際にお知らせください。

火災・救急事故

(H22.11.30現在)

Table showing fire and emergency incidents: 火災 9件(4), 救急 577件(451), 水害 29件(0).

「罰したかき」あなたをまもる 自治体 (全国統一標記)

交通事故

(H22.11.30現在)

Table showing traffic accidents: 件数 59件(62), 死者 1人(1), 傷者 73人(83).

~死亡事故0日数 110日~

人口と世帯数

(H22.12.1現在)

Table showing population and households: 12,784人(+14), 6,258人(+9), 6,526人(+5), 4,128世帯(+5).

()は前月との比較



幼稚園で

もちつき会

鏡石幼稚園では、毎年恒例のもちつき会を11月12日(金)に行いました。園庭に用意されたうすときねを使って、みんなで掛け声をかけながら、元氣よくお餅をついていました。

子供たちはできたてのお餅をほおばりながら一足先に正月気分を味わっていました。



▲おいしいおもちにな〜れ。

私たちも 新年の準備

家族へ新年の こあいさつ

鏡石保育所のさくら組(5歳児)の28名は、12月16日(木)に、家族への手作り年賀状を作りました。

子供たちは、自分の手の形のウサギと、ただたどしいながら、しつかりと「あけましておめでとうございます」と年賀状に書き、お正月に家族に届くようにポストへ投函していました。



▲上手にかけた年賀状にっこり。

平成22年度

東京かがみいし会総会

郷愁の想いを語る



笠石・久来石地区



駅前地区



成田地区



鏡田・高久田地区



▲会田くみ子さんの美声に座は大盛り上がり

東京かがみいし会(村越登祐会長)の総会は、11月23日(火)にスクワール麹町(千代田区)で開催され、約70人が出席しました。

町からは、遠藤町長を初めとする一行が上京し、会員と交流を深めました。

総会では、初めに出席者全員で「牧場の朝」を斉唱し、村越会長があいさつされました。続いて遠藤町長及び今泉議長が祝辞を述べました。議事では、事業報告、事業計画、役員改選など3件の議案が原案のとおり承認され、新会長に佐藤輝雄氏が選任されました。

総会後の懇親会では鏡石出身の母親を持つキングレコード演歌歌手の会田くみ子さんによる歌謡ショーが行われ1年振りに会った仲間と故郷話に花を咲かせ、和やか雰囲気になりました。

最後に全員で「あゝ、上野駅」を合唱し大盛會に終わりました。



広報かがみいし1月号

発行/福島県鏡石町役場
〒969-0492 福島県岩手郡鏡石町不時沼345番地
電話/0248(62)2111(代表) URL/<http://www.town.kagamiishi.fukushima.jp/>
編集/総務課 印刷/トキワ印刷株式会社

この広報誌は適切に育まれた森から生まれ
たFSC認証紙を使用しています。FSC認証
紙は、適切に管理された森林の木材を原料
としており、バランスのとれた「植樹→採
集→伐採→森林」のサイクルを通じて森林
保全を行っています。

